

令和元年度 竹原市男女共同参画推進協議会報告書

日 時	令和2年3月23日（月） 13時25分～14時30分
場 所	人権センター1階会議室
出席者	【委員】北仲千里，原田千鳥，西吉文子，越智康弘，土田勇，三次恵美子 荒川幸子，中尾泰美，大田浩矢，重吉智恵，吉田美和，堀川清美（順不同） 【職員】地域振興部長（桶本）地域づくり課長（向井）事務局（森岡，木本）

会議内容

1 開 会

2 開会挨拶 地域振興部長

3 議 題

（1）令和元年度 竹原市の男女共同参画に関する年次報告書について

第1部 竹原市の男女共同参画施策の実施状況 令和元年度の主な取組について

- ・年次報告書（P1～P10）
 - ・委員からの質問等の概要（P1）
- 資料に基づき事務局から説明。

第2部 第2次たけはら21男女共同参画プランの施策の実施状況について

- ・年次報告書（P11～P47）
 - ・委員からの質問等の概要（P2，P3）
- 資料に基づき事務局から説明。

【委員からの質問等の概要 P2】についての再質問

委 員：「男女共同参画社会に向けた意識づくり」について。

竹原市役所職員の男女共同参画社会についての意識について、私の体験として感じたことがある。

地域と交流のある課の職員が2人で地域に説明に来られる時に、「男性2人でいきます。ハナがなくて申し訳ないですけど…」と言われた。女性がいないこと「ハナが無い。」と表現された。

職員さん本人にはセクハラとの意識は無かったと思うが、それが問題発言だと気づかないことが問題。職員間でもそういうことがあるのではないかな。

今は民間企業でもしっかり研修されている。却って民間の方がしっかり研修されているかもしれない。

そういうことをしっかり意識して今後も研修に取り組んでほしい。

事務局：総務課が主催する主担者会議が年6回ある。開催するにあたり担当者により人権男女共同参画係と連携がある。今日のこの意見を研修の担当課である人事係にしっかり伝え、今後の研修に役立てていく。

第3部 竹原市の行政への女性の参画状況について

・年次報告書（P48～P53） 資料に基づき事務局から説明。

【委員からの質問】

委員：広島県の女性の登用状況のパーセンテージについては説明によりわかった。

広島県の全国での順位はどうか。広島県はあまり高くなかったと思う。

事務局：すみません。今すぐには調べていなくてわかりません。

委員：わからなければ結構です。確か下の法だったと思った。

【会長よりまとめ】

意見等無ければ、令和元年度のプランの進捗状況の報告について、協議会として承認したということによろしいでしょうか。

【委員全員：異議なし】

それではこれで議事を終了いたします。

4 閉 会

事務局から今後の協力を依頼して閉会する。